

ポジティブ 避難訓練年間計画

事前に保護者へ連絡！

持ち物

- ・防災バック（・緊急連絡網・救急セット・おむつ・毛布・備蓄品）確認

2019 年度

月	内 容	
4	避難訓練 (地震)	・首都直下型地震(M7.3)を想定。揺れを感知後、速やかに机の下へ避難。 防災頭巾をかぶり屋外へ避難、点呼。その後広域避難場所まで避難。
5	避難訓練 (不審者)	・正面入口より不審者の侵入を想定。子どもの安全確保と、さすまた、カラーボールでの対応。関係各所へ緊急連絡。
6	避難訓練 (火災)	・給湯室からの出火を想定。子どもの安全確保と避難誘導。 自衛消防組織図による担当任務の再確認。
7	避難訓練 (地震・火災)	・保育中に非常に大きな揺れ、同時の火災、子どもの安全確保と共に避難経路の確認
8	避難訓練 (地震)	・近隣地域で大型地震(M6.5)発生を想定。速やかに机の下へ避難。 防災頭巾をかぶり屋外へ避難、点呼。その後広域避難場所まで避難。
9	避難訓練 (台風・大雨)	・急な気象変化の対応・大風、大雨の強さを想定させ、保育者の指示を守り、お迎えを待つよう話をする。送迎は中止、体温の確認。 ・保護者への緊急連絡網での連絡・懐中電灯の確認
10	避難訓練 (水害・土砂災害)	・多摩川河川氾濫を想定しての避難訓練。3.3m以上の津波発生。 避難経路の確認・避難場所の確認・電話連絡簿の確認。
11	避難訓練 (不審者)	・近隣で不審者情報を受信した事を想定。子どもの安全確保と戸締りの再確認。関係各所との連携。
12	避難訓練 (地震・火災)	・保育中に非常に大きな揺れ、同時の火災、子どもの安全確保と共に避難経路の確認
1	避難訓練 (地震)	・地震の話をし、1か所に集まる事を説明し、職員から離れない事を伝える。 ・合図のある迄、じっと待つ。(頭巾の準備確認)
2	避難訓練 (地震)	・海溝型地震(M8.2)を想定。揺れを感知後、速やかに机の下へ避難。 2次災害の恐れがある為、防災頭巾を着用後待機し情報収集に努める。
3	避難訓練 (火災)	・給湯室から出火の想定 非常ベルの合図で、避難路確保、消火作業せず避難する(毛布の準備)

※ 子ども達への指導内容

7月・・・プール遊び、花火遊びについての注意事項

8、9月・・・台風シーズンの諸注意(水場には近寄らない。)

11月・・・家庭において、暖房器具には勝手に触らないよう注意する